

PSAPの点検マニュアル

山頂班用

作業内容

- 1.温度コントローラーの設定温度の確認
- 2.PSAP ソフトの動作確認
- 3.フィルター交換

連絡先 mori@rs.tus.ac.jp

Tel: 09077294967 (理科大：森の携帯)

Tel: 0332604272 内線2257 (大学)

温度コントローラーの設定温度の確認

確認項目

- ①パネル上段が300°C付近であること
(これは測定値のため、変動する)
- ②パネル下段が300°Cであること
(これは固定値)

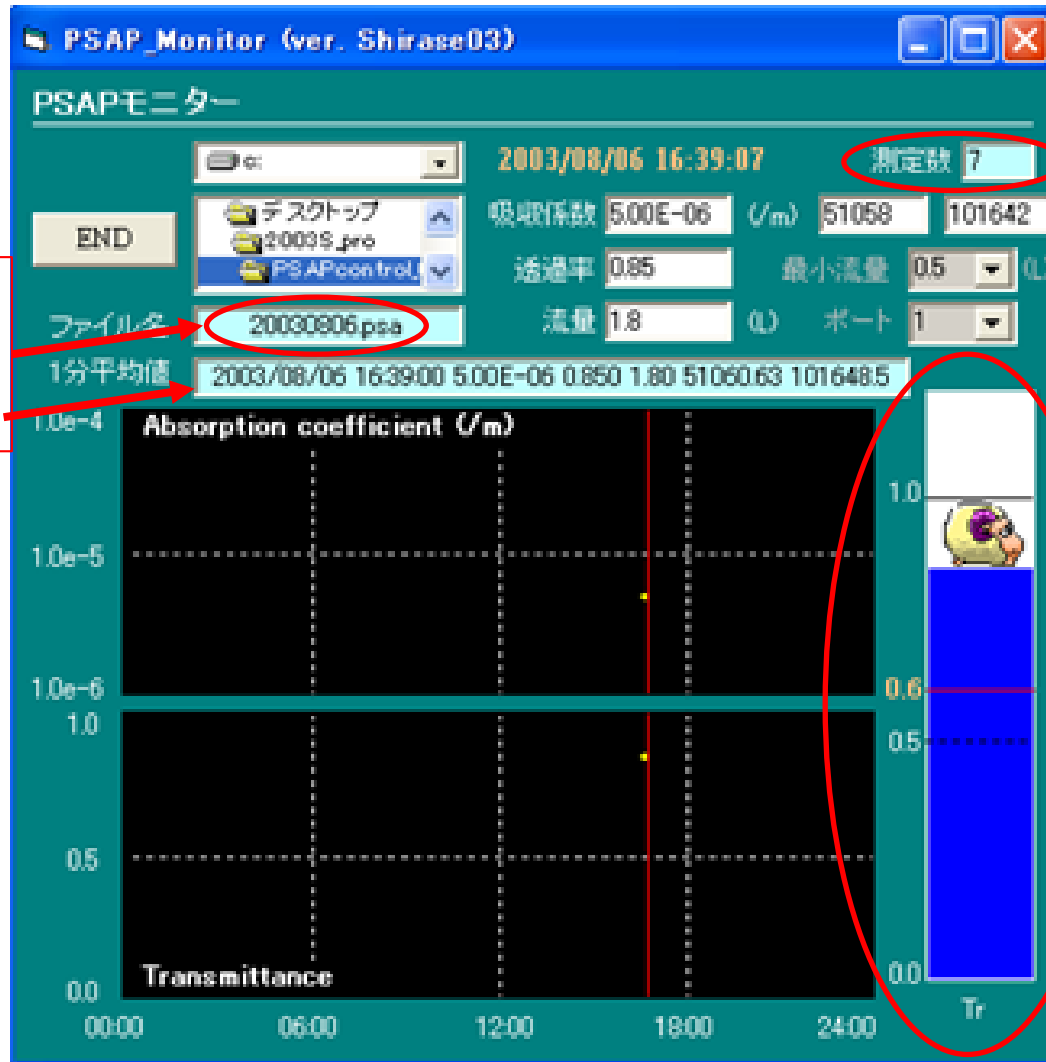
①について
300°Cよりも大きく温度が下がった
場合、東京理科大学 森まで連絡。
(対応はP5 参照)

連絡先
mori@rs.tus.ac.jp



図1 温度コントローラー

PSAPソフトの動作確認



②測定カウント動いているか？

③透過率0.6以上か？

透過率が0.6以下の
場合、フィルター
交換 (4ページ参照)

①本日の日付、
更新されてい
るか？

図2 PSAPソフト画面

フィルター交換

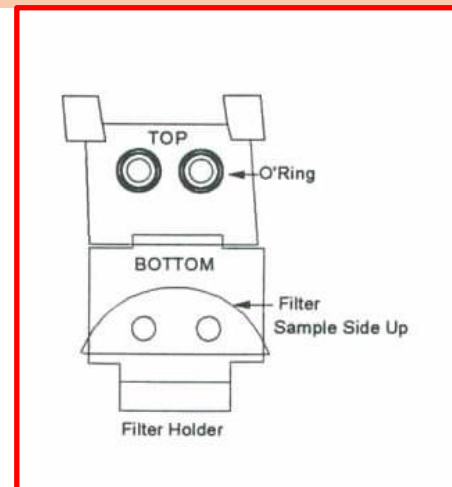
(次のページの写真の番号と作業項目は対応)

1. PSAP本体の“FLOW”バルブを閉じる
2. フィルターホルダー内のフィルターを交換する。ピンセットを使用。（フィルターはケースに入っており、表面が粗い方が表である。）
3. 流量（液晶内：flow）が1.5から2.0 L/minになっているかを確認する。
4. “Flowバルブ”を開放したあと、PSAP本体内にある“RESET(Transmittance)”バーを上挙げて、液晶画面内の“Tr”が1になることを確認する

* 空気を流した後で、RESETを押す（重要）。

* フィルター交換に3分以上かかると、ソフトが閉じてしまいます

フィルターホルダー



②フィルターはケースに入っている

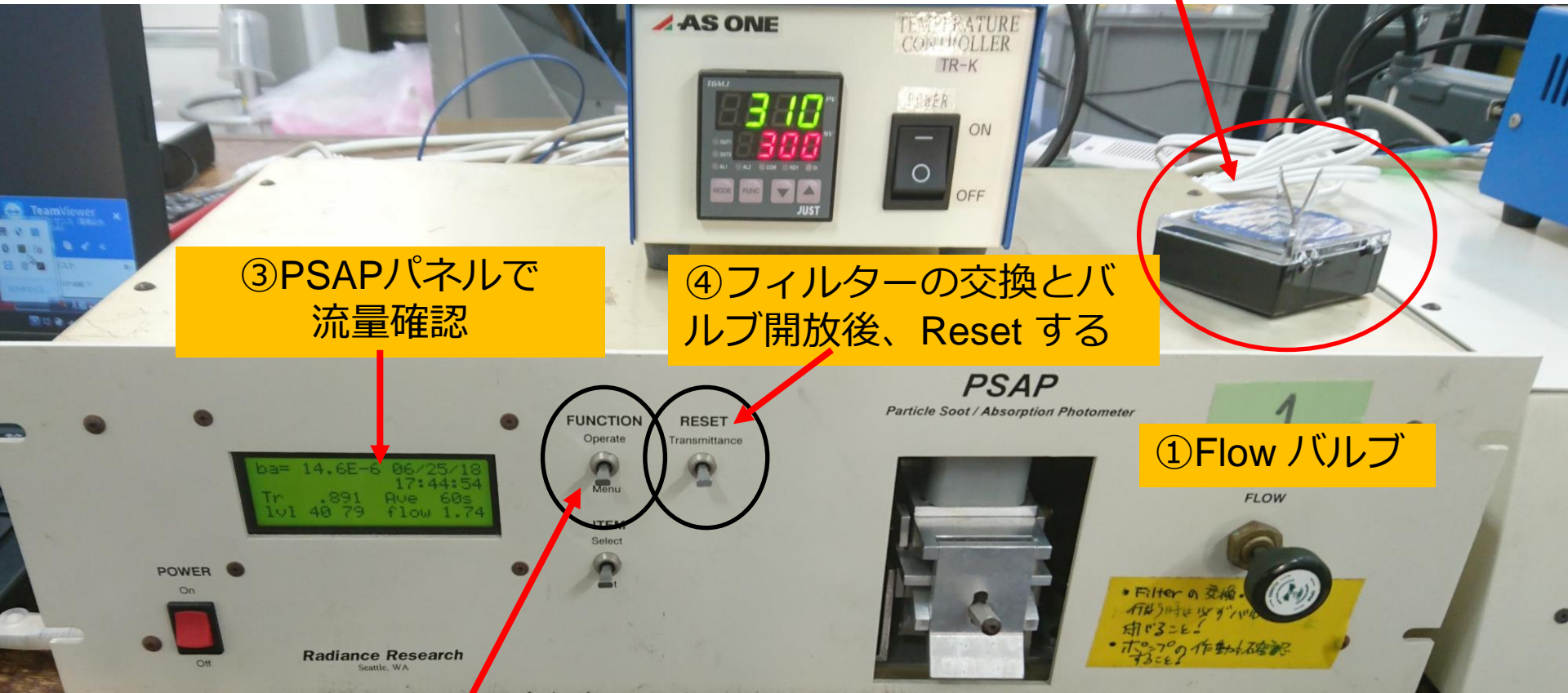
③PSAPパネルで
流量確認

④フィルターの交換とバルブ開放後、Resetする

①Flowバルブ

これはパネルの切り
替え時に使用

②フィルターホルダーを取りだし、フィルター交換



トラブルシューティング

温度コントローラーの設定温度300°Cに到達しない場合。

1. 温度コントローラーの再起動。

電源を落とし、再度起動。

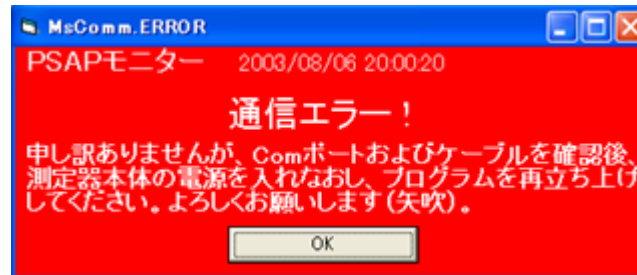
それでも上がらない場合は、マントルヒーターの断線の可能性。

→マントルヒーターなしで、観測を再開する。

トラブルシューティング

フィルター交換時のエラー

3分以上、有効なデータが取得できなかった場合、下記のエラーが出て、測定がストップします。（流量が低い時も同様）



対応

PSAPの再起動 (8ページ目) をお願いします。

トラブルシューティング

PSAPソフトの再起動

1. PC画面上のソフトを消し、再度起動（ポンプは付けたままでよい）
2. PSAPの液晶内のFlowが1.5-2.0 L/min になっていることを確認
3. デスクトップにあるプログラム（psap_monitor.exe）を起動
4. ポート番号を選択後、start をクリック（ポート番号は、PCのコントロールパネル→デバイスとプリンター→デバイスマネージャー→ポート番号確認する。
5. 通信、記録開始。